

2023（令和5）年度

情報理工学部 読替科目等対応表
（夜間主コース）

2023年4月

情報理工学部 先端工学基礎課程(夜間主コース)
総合文化科目・実践教育科目

科目区分	授業科目	単位数	必修 選択 の別	再履修 クラス 等	読替科目(情報理工学域)			開講 学期	備 考
					開講 所属	学域科目名	単 位 数		
総合文化科目	哲学	2	○		学域K	哲学	2	/	令和5年度開講せず。
	倫理学	2	○			倫理学	2	/	
	心理学	2	○			心理学	2	/	令和5年度開講せず。
	歴史学	2	○			歴史学	2	/	
	科学史	2	○			科学史	2	/	令和5年度開講せず。
	文学	2	○			文学	2	/	
	美術	2	○			美術	2	/	
	音楽	2	○			音楽	2	/	
	社会学	2	○			社会学	2	/	
	経済学	2	○			経済学	2	/	
	法学	2	○			法学	2	2	
	政治学	2	○				2	2	令和5年度以降閉講。
	地理学	2	○			地理学	2	1	令和5年度開講せず。
	社会思想史	2	○			社会思想史	2	1	令和5年度開講せず。
	文化人類学	2	○						令和2年度以降閉講。
文化科目	上級科目				学域K	科学という文化	2	5	
	科学技術と人間	2	○			科学技術と倫理	2	7	
	自然科学の世界像	2	○					平成31年度以降閉講	
	国際文化論	2	○		学域K	国際文化論	2	5	
	国際技術協力論	2	○		国際技術協力論	2	7		
言語文化科目	Academic Written English I	1	◎		学域K	Academic Written English I	1	1	
	Academic Written English II	1	◎			Academic Written English II	1	2	
	Academic Spoken English I	1	◎			Academic Spoken English I	1	1	
	Academic Spoken English II	1	◎			Academic Spoken English II	1	2	
	Academic English for the 2nd Year I	1	◎			Academic English for the 2nd Year I	1	3	
	Academic English for the 2nd Year II	1	◎			Academic English for the 2nd Year II	1	4	
	Academic Presentation in English	1	◎			Academic Presentation in English	1	5	
	Academic Writing in English	1	◎			Academic Writing in English	1	6	
健康科学科目	健康実践論	2	◎		学域K	健康実践論	2	1	
理工系教養科目	宇宙・地球科学	2	○						平成31年度以降閉講
	現代物理学概論	2	○						平成31年度以降閉講
	データサイエンス演習	1	○		学域K	データサイエンス演習	1	5	令和4年度より開講
	環境科学	2	○			環境科学	2	3	
	応用幾何学	2	○			応用幾何学	2	4	
	応用代数学	2	○			応用代数学	2	4	
実践教育科目	初年次導入科目				学域K	アカデミックリテラシー	2	1	
	コンピュータリテラシー	2	◎			コンピュータリテラシー	2	1	
	基礎プログラミングおよび演習	2	◎			基礎プログラミングおよび演習	2	2	
	基礎科学実験	2	◎			基礎物理学実験	1	2	注)原則、両科目を受講すること。
	総合コミュニケーション科学	2	◎			基礎化学実験	1	2	
産学連携科目	技術課程演習 I	2	◎		学域K	技術課程演習第一	2	5	
技術課程演習 II	2	◎		技術課程演習第二	2	6			
技術者教養科目	技術者倫理と知的財産	2	◎		学域K	知的財産権	2	7	注)いずれかの読替科目を受講すること。ただし、同じ読替科目を別学期に複数回受講し、「先端トピックスAもしくはB」と別々の単位にはできない。
	技術者倫理	2	◎			技術者倫理	2	8	
	マーケティング科学	2	◎			先端トピックス	2	7	

注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。情報理工学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1～4年次の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。

また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学域の先端工学基礎課程の略称は、「学域K」とする。

注5. 必修・選択の別欄の◎印は必修を、○印は選択科目を示す。

情報理工学部 先端工学基礎課程(夜間主コース)

専門科目

専門プログラム:情報・メディア・通信プログラムコース(IMC)、電子・機械・制御プログラムコース(EMC)

科目区分	授業科目	単位数	専門プログラム別の必修◎/選択○の別		再履修等	読替科目(情報理工学域)			備考	
			IMC	EMC		開講所属	学域科目名	単位数		開講学期
基礎科目	基礎微積分学第一	2	◎	◎		学域K	基礎微積分学第一	2	1	
	基礎微積分学第二	2	◎	◎			基礎微積分学第二	2	2	
	ベクトルと行列第一	2	◎	◎			ベクトルと行列第一	2	1	
	ベクトルと行列第二	2	◎	◎			ベクトルと行列第二	2	2	
	基礎物理学第一	2	◎	◎			基礎物理学第一	2	1	
	基礎物理学第二	2	◎	◎			基礎物理学第二	2	2	
	化学結合と構造	2	○	○			化学結合と構造	2	1	
	基礎解析学	2	○	○			基礎解析学	2	3	
	基礎物理学第三	2	○	○			基礎物理学第三	2	3	
専門科目	応用数学A	2	◎	◎		学域K	応用数学第一	2	3	
	応用数学B	2	◎	◎			応用数学第二	2	4	
	確率統計	2	◎	◎			確率統計	2	4	
	プログラミング通論および演習	2	◎	◎			プログラミング通論および演習	2	3	
	論理回路学	2	◎	◎			論理回路学	2	3	
	電磁気学および演習	3	◎	◎			電磁気学および演習	3	3	
	電気回路学および演習	3	◎	◎			電気回路学および演習	3	4	
	基礎電子工学	2	◎	◎			基礎電子工学	2	4	開講学期に注意すること
	専門基礎実験A	2	◎	—			アナログ回路実験	1	5	注)原則、両科目を受講すること。
							プログラミング実験	1	5	
	専門基礎実験B	2	—	◎			アナログ回路実験	1	5	注)原則、両科目を受講すること。
							プログラミング実験	1	5	
	離散数学	2	◎	○			離散数学	2	2	開講学期に注意すること
	情報通信と符号化	2	◎	○			情報通信と符号化	2	5	
アルゴリズム・データ構造および演習	2	◎	○		アルゴリズム・データ構造および演習	2	4			
制御工学	2	○	◎		制御工学	2	5			
設計工学	2	○	◎		設計工学	2	5			
電子回路学	2	○	◎		電子回路学	2	5	開講学期に注意すること		
回路システム学	2	○	○		回路システム学	2	5			
専門科目	計算機工学	2	◎	◎		学域K	計算機工学	2	6	
	信号処理論	2	◎	◎			信号処理論	2	6	開講学期に注意すること
	電磁波工学	2	◎	◎			電磁波工学	2	6	
	組み込みシステム	2	◎	◎			組み込みシステム	2	6	開講学期に注意すること
	情報メディアシステム	2	◎	○			情報メディアシステム	2	7	開講学期に注意すること
	知能システム	2	◎	○			知能システム	2	8	開講学期に注意すること
	通信・ネットワーク	2	◎	○			通信・ネットワーク	2	7	開講学期に注意すること
	暗号情報セキュリティ	2	◎	○			暗号情報セキュリティ	2	8	開講学期に注意すること
	計測工学	2	○	◎			計測工学	2	7	開講学期に注意すること
	メカトロニクス	2	○	◎			メカトロニクス	2	7	開講学期に注意すること
	ロボティクス	2	○	◎			ロボティクス	2	8	開講学期に注意すること
	ヒューマンインタフェース	2	○	◎			ヒューマンインタフェース	2	8	開講学期に注意すること
	専門実験A	2	◎	—			情報学実験	1	6	注)原則、両科目を受講すること。
							知能機械工学実験	1	6	
	専門実験B	2	—	◎			情報学実験	1	6	注)原則、両科目を受講すること。
							知能機械工学実験	1	6	
	先端トピックスA	2	◎	○			知的財産権	2	7	注)いずれかの読替科目を受講すること。ただし、同じ読替科目を別学期に複数回受講し、「技術者倫理と知的財産」と別々の単位にはできない。また、読替によって必修の方は単位修得できるが、選択の方は単位修得できない。履修登録は教務課2番窓口にて行う。
							技術者倫理	2	8	
	先端トピックスB	2	○	◎			知的財産権	2	7	
							技術者倫理	2	8	
輪講A	2	◎	—		●	再履修クラスを受講のこと。				
輪講B	2	—	◎		●	再履修クラスを受講のこと。				
卒業研究A	4	○	—		●	再履修クラスを受講のこと。				
卒業研究B	4	—	○		●	再履修クラスを受講のこと。				

注1. ●印科目は、再履修クラス等の別クラスで開講する。情報理工学部の時間割を参照のこと。

注2. 再履修クラスを開講しない科目は、情報理工学域科目に読み替える。読替科目については、情報理工学域1~4年次の時間割を参照のこと。

注3. 再履修クラス及び読替科目は、学修要覧記載のカリキュラム(旧カリキュラム)表と開講学期が異なる場合があるので注意すること。また、旧カリキュラム科目と読替科目の単位数が異なる場合は、旧カリキュラム科目の単位数で認定する。

注4. 情報理工学域の先端工学基礎課程の略称は、「学域K」とする。

注5. 専門プログラム別の必修/選択の別欄の 一印の科目は、当該プログラムコースに開設していないことを示す。